

令和3年度 「新たな時代の人づくり推進方針」主要関連事業（案）

(1) 生涯にわたる人づくりの基礎を培う

① 幼児教育・保育の充実

新 クリエイティブ・キッズ育成事業 <政策企画課> 14,000 千円

子どもの創造力・表現力の育成を図るため、デジタルからアナログまで様々なツールを活用したワークショップを一堂に集めたイベントの開催等

- クリエイティブ活動情報の集約と発信
- ワークショップの質の向上
- ワークショップを一堂に集めたイベントの開催

新 やまぐち未来アカデミア事業
(セミナーパーク指定管理事業) <政策企画課> 12,530 千円

- キッズ・スクール
幼児を対象に、自己肯定感や非認知能力を高めるための幼児向けプログラムを実施
- 【日 程】 通年（年4回）
- 【場 所】 セミナーパーク

新 乳幼児の育ちと学び支援事業 <義務教育課> 33,265 千円

幼児教育・保育の更なる質の向上を図るため、新たに「山口県乳幼児の育ちと学び支援センター」を設置し、ここを拠点に、幼児教育の内容・指導方法等に関する保育者への研修や調査研究、幼児教育施設に対する指導・助言・情報提供等の施策を総合的に実施

- 保育士・幼稚園教諭・保育教諭に対する研修
- 市町や幼児教育施設に対する指導・助言
- 幼児教育・保育に関する調査・研究
- 幼児教育・保育に関する情報提供・啓発

保育人材スキルアップ支援事業 <こども政策課>

18,228 千円

保育士等のキャリアパスを見据えた体系的な研修等の実施により安定的な保育人材の育成・確保を推進

- 保育所職員研修
- 子育て支援員研修
- 認可外保育施設職員等研修

幼児教育の質の向上推進事業 <義務教育課>

3,568 千円

幼稚園教諭の資質能力の向上及び幼児教育の質の向上を図るため、幼稚園教諭免許状認定に係る講習を開催

②学びの接続と一貫した人づくり

新 乳幼児の育ちと学び支援事業 <義務教育課>

(再掲)

幼児教育・保育の更なる質の向上を図るため、新たに「山口県乳幼児の育ちと学び支援センター」を設置し、ここを拠点に、幼児教育の内容・指導方法等に関する保育者への研修や調査研究、幼児教育施設に対する指導・助言・情報提供等の施策を総合的に実施

- 幼稚園教諭・保育士・保育教諭に対する研修
- 市町や幼児教育施設に対する指導・助言
- 幼児教育・保育の内容・指導方法等に関する調査・研究
- 幼児教育・保育に関する情報提供・啓発幼児教育の質の向上を図るため、公私・施設

私立幼稚園地域子育て支援事業 <学事文書課>

12,948 千円

幼児教育のセンターとしての役割を積極的に果たすため、私立幼稚園が実施する各種取組に対して助成することにより、地域における子育て支援を推進

- 幼児教育相談の実施
- 幼児教育講演会
- 未就園児の親子登園
- 小学校との連携に資する事業
- 「ふるさと山口」教育推進事業
- 家庭・地域における幼児教育の促進に資する事業

質の高い幼児教育の提供や幼保・小連携の推進を図るため、幼児教育から義務教育への円滑な接続についての調査研究の実施やその成果を周知・徹底するための研究大会を開催

- 幼稚園教育課程研究協議会の開催
- つながる子どもの育ち大会の開催

(2) ふるさと山口への誇りと愛着を高める

新 やまぐちの未来を担うグローバル人材育成事業

<政策企画課> 9,500 千円

○薩長土肥高校生ふるさと探究

高校生（10名）を対象に、鹿児島・高知・佐賀の高校生と交流しながら、他県の歴史や郷土の先人たちの「志」を学び、ふるさとの魅力を見つめ直すプログラムを実施

【開催日】夏休み又は11月（1泊2日）<予定>

【開催地】佐賀県

新 やまぐち未来アカデミア事業

（セミナーパーク指定管理事業） <政策企画課>

（再掲）

○まちづくりセミナー

小学生を対象に、地域づくりの身近な取組に触れ、自分たちができるまちづくりを考えるWS等のプログラムを実施

○志キャンプ

小中学生を対象に、歴史遺産を活用したふるさと学習や、自然体験活動を通じた仲間づくり、講義、WS等のプログラムを実施

○やまぐち高校生ふるさと探究

高校生を対象に、「明治日本の産業革命遺産」等を活用した、先人の「志」や行動を自分に置き換えて一步深く考えるふるさと学習や、山口県で活躍する先輩たちの講話やWS等を通じたふるさとを見つめ直すプログラムを実施

山口県の先人に関する学習機会の充実を図るため、先人学習コーナー（セミナーパーク内）及びウェブページによる先人紹介コンテンツの提供や関係書籍の整備を行うとともに、地域や学校に応じた道德学習等による出前講座を実施

(3) 新たな価値を創造する力を育む

① 地域や社会が抱える課題を発見し、他者と協働して解決する力の育成

新 やまぐちDX推進事業 <政策企画課>

10,000 千円

○やまぐち未来維新塾 DX

高校生・大学生等を対象に、先端テクノロジーを活用しながら社会人等と協働し、地域課題の解決等につながるソリューションやイノベーションなど、若者の新たな価値を創造する力を育成するためのアイデアソン等を実施

【日 程】11～2月頃（オンライン2回、対面2回）

【会 場】DX推進拠点

【参加者】高校生・大学生等30名、社会人（県内企業）10名

新 やまぐち未来アカデミア事業

（セミナーパーク指定管理事業） <政策企画課>

（再掲）

○やまぐち若者 My project

高校生を対象に、県内大学生・若手社会人をメンターとして、課題解決WSを実施。定期的にメンターとオンラインゼミを行いながらプランを深め、「全国高校生 MY PROJECT アワード」への出場を目指すプログラムを実施

② 自らキャリアを構築する力の育成

やまぐちハイスクールブランド創出事業 <高校教育課>

16,004 千円

「Society5.0への対応」と「地域創生に資すること」ができる人材を育成するため、専門高校等に学ぶ生徒が、学科の枠を越え協働しながら起業体験活動や商品開発及びブランド化等、新たな価値の創造につながる教育活動を実施

○模擬会社の経営

- ・クラウドサービスを利用した情報共有・協議
- ・SNS等を活用した情報発信

- ・商品開発、販売、決算報告等
- ハイスクールブランドの創出
 - ・取得した知的財産権の活用
- 1人1台タブレット端末を活用した起業に係るオンライン講座
 - ・ブランドデザイン（基礎・発展）講座の受講
- 継続的な取組に向けたテキストの開発

生涯学習推進体制整備事業

＜社会教育・文化財課＞

（再掲）

生涯学習情報提供システム「かがやきネットやまぐち」において、関係機関と連携し、各種講座やリカレント教育等に関する登録情報を充実

③グローバルな視野の育成

新 やまぐちの未来を担うグローバルリーダー育成事業

＜政策企画課＞

（再掲）

自身を理解し郷土への誇りと愛着を持つローカルの視点と、多様な価値観や文化を理解・尊重するグローバルな視点を併せ持ち、他者と協働しながら地域や社会で活躍するグローバル人材の育成を目的としたプログラムを実施

○グローバル発見プログラム

【日 程】8月頃

【会 場】オンライン（3時間×5回）

【参加者】小・中学生計20名（英検3級程度）

○グローバル探究プログラム

【日 程】12月頃

【会 場】オンライン（3時間×3回）及び対面キャンプ（2泊3日）

【参加者】中学生・高校生計30名（英検2級程度以上）

新 ICTを活用した先進的教育推進事業

＜教育情報化推進室＞

186,678千円

○時間と空間を超えた遠隔授業の実現

海外や県外の教育機関、企業とICT技術で結び、遠隔地や企業に訪問することなく、交流体験や最新の技術・知識を学ぶことができる遠隔授業を推進

・海外の学校等を紹介・調整するコーディネーター役を民間企業に委託

- ・海外との遠隔授業によるネイティブ・スピーカーとのディスカッションや臨場感のある文化交流
- ・大学教授や企業の技術者等からのオンラインによる直接指導の享受

④AI 等新しい技術を活用する力の育成

新 ものづくり企業におけるDX加速支援事業

＜産業戦略部＞

48,550千円の一部

県内ものづくり企業における生産性の向上や新たな付加価値の創出を促進するため、5GやAI等未来技術の導入・利活用や新たな製品・技術等の創出、高度な専門知識を持つ企業内人材の育成を支援

【対象】 県内ものづくり企業等担当者

【内容】 先進機器を活用した実践研修の実施や資格取得に向けた研修受講支援等

新 中小企業DX推進総合支援事業

＜経営金融課＞

18,656千円

中小企業DX化の裾野の加速的拡大を図るため、フェーズに応じた切れ目ない支援を総合的に支援

○e-ラーニングによるDX基礎研修の実施

○DX推進に向けた経営層等を対象とした研修の実施

新 地域雇用創造事業

＜労働政策課＞

19,900千円

離転職者等のキャリアアップや職種転換を支援するため、民間事業者のノウハウを活用したIT分野の職業訓練を実施

○求職者のためのキャリアアップ支援

新 ICTを活用した先進的教育推進事業

＜教育情報化推進室＞

(再掲)

○高校生ICTコンテストの開催

県内の高校におけるICT利活用の促進や活用スキル向上を図るため、高校生を対象としたICTコンテストを開催

- ・授業等での ICT 活用事例のプレゼンやデジタルアート、プログラミング等の技術を競うコンテストの開催
 - ・コンテストに向けたアイデア創出や応募作品の洗練を行うワークショップの開催
- 高校生データサイエンティストの育成
- 次代の山口県を担う高度 IT 人材を育成するため、高校生を対象としたデータサイエンティスト養成講座を開催
- ・ AI 等の専門的な知識・技術を学ぶセミナーの開講

私立高等学校等「未来型教育」支援事業

＜学事文書課＞ R2補正：17,325千円

デジタル社会の到来を見据え、私立高等学校等において整備が進む教育 ICT 環境を活用した新たな学びの導入・定着に向けて、専門的人材の配置など必要な経費を助成

- 専門的人材に対する支援：情報機器に精通した ICT 技術者の配置
- ICT 活用指導力向上支援：教員のスキルアップを図るための研修経費等

データサイエンス活用推進事業 ＜新産業振興課＞ 6,000千円

新ビジネスの創出や生産性向上につながるデータサイエンスの活用とそれを担うデータサイエンティストの育成が強く求められていることから、産学公連携によりデータサイエンスの活用を推進し、県内企業の技術力・研究開発力を強化

- データサイエンティスト育成に係る専門カリキュラムの受講支援
- ビッグデータ解析等によるケーススタディの実施

(4) 誰にも等しくチャレンジの機会を創る

①障害のある幼児児童生徒

新乳幼児の育ちと学び支援事業 ＜義務教育課＞ (再掲)

幼児教育・保育の更なる質の向上を図るため、新たに「山口県乳幼児の育ちと学び支援センター」を設置し、ここを拠点に、幼児教育の内容・指導方法等に関する保育者への研修や調査研究、幼児教育施設に対する指導・助言・情報提供等の施策を総合的に実施

- 幼児教育アドバイザー（特別支援教育専門）による指導・助言
- 特別な支援を必要とする幼児のための保育・教育専門研修

新たな学びを実現する教育ICT推進事業

＜教育情報化推進室＞ 97,293 千円

学習意欲のある通学が困難な児童生徒や障害のある児童生徒に対して、学びの機会を保障するため、自宅・病室等の学習者用端末と教室等にいる分身ロボットをネットワークで接続し、遠隔授業を実施

インクルーシブ教育システム推進事業

＜特別支援教育推進室＞ 10,986 千円

障害のある者と障害のない者がともに学ぶ仕組みであるインクルーシブ教育システムの構築に向けて、特別支援教育に係る体制整備を推進

②家庭環境等に困難を有する幼児児童生徒

子育て支援のための私立高校生授業料等減免事業

＜学事文書課＞ 103,422 千円

高校段階における子育て支援として、私学の多様な教育を選択し、安心して学べる環境づくりを推進するため、経済的な理由で就学が困難な生徒等を対象として授業料等の減免を行う学校法人に対する助成

○授業料等減免

（私立高等学校（全日制）、私立高等専修学校（大学入学資格付与校）等）

○入学時納付金減免

（私立高等学校（全日制））

子どもの居場所づくり推進事業 <こども家庭課> 11,243 千円

ひとり親家庭等が抱える生活や子育てにおける課題に対応し、貧困の連鎖を防止するため、児童の生活・学習支援や食事の提供等を行う「子どもの居場所づくり」に係る取組を支援

○子どもの生活・学習支援事業

「子どもの居場所」を提供することにより、ひとり親家庭の子どもの生活を総合的に支援する取組を行う県内市町の事業を補助

③その他特別な支援を必要とする児童生徒

いじめ・不登校等対策強化事業 <学校安全・体育課> 178,038 千円

生徒指導上の諸課題に実効的に対応するため、外部専門家の配置や、関係機関との連携強化等により生徒指導・教育相談体制を充実

④「学び直し」を希望する若者

私立高等学校等就学支援事業（学び直し支援分）

<学事文書課> 28,530 千円

家庭の状況に関わらず、全ての意志ある私立高校生等が安心して勉学に打ち込めるよう、私立高校生等に対して授業料の一部（低所得世帯の生徒に対しては増額）を助成することにより、家庭の教育費負担を軽減

○私立高等学校等学び直し支援事業

高等学校等を中退した者が再度入学し学び直す場合に授業料の一部を支給

(5) 地域や時代のニーズに対応し、チャレンジのための環境を整える

①児童生徒の可能性を伸ばし、「志」を叶える新たな学びの場を創造

新 次期県立高校将来構想策定事業 <高校教育課> 17,171 千円

今後の中学校卒業見込者数の大幅な減少を踏まえ、社会の変化や生徒の多様化等にも対応する高校教育のあり方や、学校配置や学科構成等の方向性について、シンクタンク等の客観的で詳細なデータに基づき、中・長期的かつ全県的な視点に立って検討を行う協議会を設置

やまぐちで学ぶ！高校教育魅力向上事業 <高校教育課> 4,940 千円

従来の学校における学びに加え、学校や学年にとらわれない多様な学びを提供することにより、これからの予測困難な社会の中で主体性をもって生きていく力を育成するとともに、本県高校教育の更なる魅力向上を推進

○ニューフロンティアセミナー

【対 象】 県立高校生 1～3 年（各学年 30 名程度、合計 90 名程度）

【内 容】 「人口減少」や「地域創生」等をテーマとして大学教授等による講義・演習、大学生とのディスカッション、高校生同士で議論したり、自分の考えを表現したりするセミナーを実施

○ドリカムゼミ

【対 象】 県立高校生 1，2 年生（各学年 30 名程度、合計 60 名程度）

【内 容】 テレビ会議システム及び 1 人 1 台タブレット端末を活用し、ハイレベルな講義・演習（言語能力、数学的思考力等）を実施

○アクティブ・ラーナー研修プログラム

【対 象】 県内高校教員（各教科 5 名程度、合計 25 名程度）

【内 容】 本県高校教育の魅力向上を図るための、教員の資質・能力の向上に向けた研修や大学入学者選抜改革に対応したオリジナル教材を作成

県立学校施設整備事業 （高校再編整備・教室不足対策）

＜教育政策課＞ 1,483,985 千円

多様な学びのニーズに対応し、自分の生活時間に合わせて学ぶことを可能とする、3 部制の定時制課程と通信制課程を併せ持つ、新たな高校を整備するとともに、廃校施設を活用した総合支援学校の教室不足対策などを実施

②教育の ICT 化の推進

新 ICT を活用した先進的教育推進事業

＜教育情報化推進室＞

（再掲）

全ての県立学校に導入した 1 人 1 台タブレット端末等の ICT 環境を効果的に活用するため、個別最適な学びに向けた基盤整備や ICT の日常的な活用への支援、デジタル人材の育成等を推進

○全県立高校に「統合型校務支援システム」の前倒し導入

○小・中学校、県立特別支援学校への「統合型校務支援システム」の導入検討

○学習記録等のビッグデータ分析を専門機関に委託し、分析結果に基づいた生徒指導等を実施

○学校への ICT 支援員の定期訪問及び電話やオンライン等によるヘルプデスクを設置を民間企業に委託

○海外の学校等との遠隔授業による新たな学びの場を創出するため、民間企業にマッチング・コーディネート委託

- 授業等でのICT活用事例のプレゼンやデジタルアート、プログラミング等の技術を競うコンテストの開催
- AI等の専門的な知識・技術を学ぶセミナーの開講

新 新たな博物館展示創出事業 <社会教育・文化財課> 20,000 千円

鑑賞機会の拡大等を図るため、博物館展示室内外をオンライン等で連携した新たな博物館空間を構築

- 所蔵する文化資源のデジタル化
- デジタルデータを活用したオンライン講座等の実施

新 県立社会教育施設感染症予防等事業
<社会教育・文化財課> 35,440 千円

自宅等に居ながら読書や学習、調査・研究ができる電子図書館サービスの導入（山口図書館）

私立高等学校等「未来型教育」支援事業
<学事文書課> (再掲)

デジタル社会の到来を見据え、私立高等学校等において整備が進む教育ICT環境を活用した新たな学びの導入・定着に向けて、専門的人材の配置など必要な経費を助成

- 専門的人材に対する支援：情報機器に精通したICT技術者の配置
- ICT活用指導力向上支援：教員のスキルアップを図るための研修経費等

新たな学びを実現する教育ICT推進事業
<教育情報化推進室> (再掲)

児童生徒にICTを活用した新たな学びの機会を提供するため、ICT機器や学校及び家庭のネットワーク環境を整備

- タブレット端末の管理・修繕
- 高速で安定したインターネット環境を整備
- 各教科等の授業で効果的にICTを活用していくためデジタル教材を導入

- オンデマンド型の遠隔授業や課題のクラウド送信等を推進するため、国の授業目的公衆送信保障制度を利用
- 家庭に通信環境が整っていない児童生徒に対し、ICTを活用した家庭学習が可能となるようモバイルルーターを貸与
- 学びの機会を保障するため、学校での授業に参加できるように、教室等に分身ロボット（OriHime）を設置

③社会の変化に対応した専門高校の充実

新 デジタル化対応産業教育装置整備事業 <教育政策課> 1,572,734 千円

DXに対応し、地域の産業界をけん引する職業人材を育成するため、職業系専門高等学校等において最先端のデジタル化対応産業教育装置を整備

産業教育設備整備費 <教育政策課> 124,545 千円

県内産業を支える人材を育成するため、専門高校等に地域産業の特徴や県内企業のニーズを踏まえた実験・実習設備を整備

やまぐちハイスクールブランド創出事業

<高校教育課> (再掲)

「Society5.0 への対応」と「地域創生に資すること」ができる人材を育成するため、専門高校等に学ぶ生徒が、学科の枠を越え協働しながら起業体験活動や商品開発及びブランド化等、新たな価値の創造につながる教育活動を実施

- 模擬会社の経営
 - ・クラウドサービスを利用した情報共有・協議
 - ・SNS等を活用した情報発信
 - ・商品開発、販売、決算報告等
- ハイスクールブランドの創出
 - ・取得した知的財産権の活用
- 1人1台タブレット端末を活用した起業に係るオンライン講座
 - ・ブランドデザイン（基礎・発展）講座の受講
- 継続的な取組に向けたテキストの開発

④コミュニティ・スクールの深化

地域教育力日本一推進事業 <地域連携教育推進室>

95,043 千円

学校・家庭・地域が連携・協働し、社会総がかりで子どもたちの学びや育ちを見守り、支援する本県ならではの地域連携教育の一層の充実に向けた取組を推進

- 地域連携教育推進協議会、プロジェクト部会の開催
- 地域連携教育エキスパートの派遣
- 地域連携教育に係る担当者を対象とした研修の開催
- 地域学校協働活動の充実に向けた取組
- 放課後子ども支援、地域未来塾支援、家庭教育支援の実施
- PTAと連携した家庭教育支援の推進体制の構築

育ちや学びをつなぐコミュニティ・スクール推進事業

<地域連携教育推進室>

15,876 千円

校種間連携の推進と地域との協働体制の構築・強化に向けたCS活動推進員を県立高校等に配置することで、各高校がコミュニティ・スクールの仕組みを活用し、高校と異校種、地域協育ネットが連携した取組を実施

- 異校種の生徒同士に企業・行政職員等を含めた熟議の実施
- 生徒と学校運営協議会委員による地域課題解決に向けた熟議の実施
- 地域協育ネットと連携した地域課題解決への取組

⑤県内高等教育機関における機能分担と連携の推進

大学等連携プラットフォーム運営事業 <学事文書課>

30,000 千円

県内高等教育機関、産業界等で構成する「大学リーグやまぐち」による県内進学や県内就職、地域貢献活動の促進に向けた取組を支援します。

<実施主体>大学リーグやまぐち

コーディネーターの配置等により、県内大学等が地元企業・市町等と連携して実施する若者の県内定着等に向けた取組を支援

○県内進学

- ・県内進学ガイドブック、オープンキャンパスマップ作成の支援
- ・「県内進学・仕事魅力発信フェア」開催の支援

○県内就職

- ・「山口きらめき企業の魅力発見フェア」(Jobフェア)等開催の支援
- ・大学キャンパスを活用した企業説明会等開催の推進
- ・大学等と県内企業が連携したキャリア教育等への支援

○地域貢献活動

- ・地域・企業等の課題解決に向けた大学等の研究と企業のマッチング
- ・課題解決型学習(PBL: Project Based Learning)の実施に向けた環境の整備

山口県立大学第二期整備事業 <学事文書課>

948,534千円

施設の老朽化や狭隘な環境など、山口県立大学が、施設や環境面で抱えている課題の解消と、県民の生活に身近な分野における学術研究機能・人材育成機能等の強化を図るため、施設整備を実施

生涯学習推進体制整備事業 <社会教育・文化財課>

(再掲)

生涯学習情報提供システム「かがやきネットやまぐち」において、関係機関と連携し、各種講座やリカレント教育等に関する登録情報を充実

(6) 新たな人づくりの推進体制を築く

① 幼稚園教諭・保育士等の資質能力の向上、確保・育成

新 乳幼児の育ちと学び支援事業 <義務教育課>

(再掲)

幼児教育・保育の更なる質の向上を図るため、新たに「山口県乳幼児の育ちと学び支援センター」を設置し、ここを拠点に、幼児教育の内容・指導方法等に関する保育者への研修や調査研究、幼児教育施設に対する指導・助言・情報提供等の施策を総合的に実施

- 保育士・幼稚園教諭・保育教諭に対する研修
- 市町や幼児教育施設に対する指導・助言
- 幼児教育・保育に関する調査・研究
- 幼児教育・保育に関する情報提供・啓発

保育人材スキルアップ支援事業 <こども政策課> (再掲)

平成30年度から施行された「新たな保育所保育指針」に基づき、保育士等のキャリアパスを見据えた体系的な研修のほか、地域の人材の掘り起しや知識等の習得を目的とした研修を実施することにより、資質向上を図るとともに、安定的かつ長期的な保育人材の育成・確保を推進

幼児教育の質の向上推進事業 <義務教育課> (再掲)

幼稚園教諭の資質能力の向上及び幼児教育の質の向上を図るため、幼稚園教諭免許状認定に係る講習を開催

②教職員の資質能力の向上

新 ICTを活用した先進的教育推進事業

<教育情報化推進室> (再掲)

県立学校のICT化が急速に進む中、教員がICTを普段使いできるようにするため、国の水準に基づき、教員に対する各種支援や環境整備、校内研修等を行うICT支援員を学校へ派遣

○学校へのICT支援員の定期訪問及び電話やオンライン等によるヘルプデスクの設置を民間企業に委託

私学教職員研修補助金 <学事文書課> 340 千円

私立幼稚園、私立中学・高校及び私立専修学校・各種学校の教職員の資質向上を図るため、山口県私立中学高等学校協会、公益財団法人山口県私立幼稚園協会及び一般社団法人山口県専修学校各種学校協会が実施する教職員研修に対して助成

教職員等研修事業 <教職員課> 24,739 千円

教職員のキャリアステージに応じた基本研修に加え、職能や課題に応じて資質能力の向上を図るリーダー養成研修やキャリアアップ研修等を実施

③新たな学びを先導する体制整備

I C T を活用した新たな学び推進事業 <教職員課> 17,718 千円

ICT を積極的に活用した PBL や STEAM 教育等、新たな視点を取り入れた教育プログラムの実証・検証を行うとともに、それを推進する教員の育成と学校における体制を整備

④推進方針に基づく取組の推進と検証

人づくりの推進体制の構築 <政策企画課> 740 千円

県内の様々な関係者が目指すべき人づくりの方向性や課題認識を共有し、人づくり推進方針に沿った取組を一体となって推進

- 「新たな時代の人づくり推進室」の設置
- 山口県新たな時代の人づくりアドバイザーの設置